

第6回エマージングサイエンスデザイン R³センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和5年3月14日（火） 15：30～16：42

開催方法：Webexによるオンライン会議

出席者：藤原委員長（工）、出口（基）、谷口（産）、吉田（産）、竹田（R³）、伊藤（R³）、新見（理）、岡山（医：代理）、中川（薬）、尾崎（工）、光岡（電頭）、酒井（基）、節原（接）、斗内（レ）、藤岡（R³）

連絡事項

委員長から、前回（1月10日）開催の第5回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 社会人教育説明会(1/20)の開催結果について
委員長から、1月20日に開催した社会人教育説明会の開催結果について報告があった。
2. 令和5年度社会人教育第20期生応募状況について
委員長及び藤岡委員から、資料3に基づき、令和5年度社会人教育第20期生の応募状況について報告があり、併せて各委員に対し締切（3/15）までの受講生呼びかけについて協力要請があった。
3. 社会人教育第19期生等修了式・第20期生開講式（4/7）の開催について
委員長から、4月7日に開催予定の「社会人教育第19期生等修了式・第20期生開講式」は、資料4のとおり中之島センターと四日市商工会議所、及びオンラインのハイブリッド開催とする旨の説明があった。
4. 第4回ナノ理工学情報交流会(3/6)の開催結果について
委員長から、資料5に基づき、3月6日にオンラインとの併用で開催した「第4回ナノ理工学情報交流会」の参加人数等について報告があった。
5. 大学院副専攻・高度副プログラム紹介ハンドブックの作成について
委員長から、学生・教職員への配布用として、大学院副専攻・高度副プログラム紹介ハンドブックを作成した旨の報告があった。
6. 令和5年度副専攻・高度副プログラムの説明会について
委員長から、資料6に基づき、対面及びオンラインで実施予定の令和5年度副専攻・高度副プログラムのガイダンスに関する説明、並びに関連研究科での新入生ガイダンスにおけるナノプログラムの紹介に関する協力要請があった。併せて竹田委員から、社会人教育をミッションとしている本センターが大学院プログラムを提供する意義について説明があった。
7. 令和5年度予算について
委員長から、資料7に基づき、令和5年度の予算と今後の見通しについて説明があった。
8. 令和4年度補正予算「成長分野における即戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」への応募について
委員長及び竹田委員から、資料8に基づき、令和4年度の補正予算に応募する旨報告があった。
9. 令和6年度概算要求について
委員長から、令和6年度概算要求は見送る旨報告があった。
10. 国際交流委員会について
委員長から、来年度の国際交流委員会委員は選出しない旨報告があった。

- 1 1. ベトナム VAST-IMS からの視察団の来訪について
委員長及び伊藤委員から、ベトナムからの視察団の来訪について報告があった。
- 1 2. 令和5年度部局アクションプランについて
委員長から、資料9に基づき、令和5年度部局アクションプランを提出した旨報告があった。
- 1 3. その他
 - 1) 部局アクションプラン自己点検シートの提出について
委員長から、部局アクションプラン自己点検シートについて、センター長および副センター長で構成する達成度評価委員会で検討のうえ、作成した同シートを次回運営委員会で報告する旨の説明があった。
 - 2) 自由民主党上川陽子議員の視察について
委員長から、2月20日に行われた上川陽子議員の視察について報告があった。
 - 3) 社会人教育出講の学内教員への交通費支給の停止について
委員長から、中之島センターで講義を行う際に支給していた交通費について実態がないことから来年度停止する旨報告があった。

【審議事項】

1. 教員人事について
委員長から、資料10に基づき、令和5年度の特任教員（非常勤）、兼任教員について説明があり、審議の結果、承認された。
2. 令和5年度センター運営委員会委員等について
委員長から、資料11に基づき、令和5年度の本運営委員会委員について説明があり、審議の結果、承認された。また、委員長から、宮坂委員に新たに副センター長を依頼し、出口委員、谷口委員、竹田委員および中澤委員に副センター長の継続を依頼したい旨提案があり、互選の結果、承認された。
3. 令和4年度大学院前・後期課程プログラム修了認定について
委員長から、令和4年度大学院前・後期課程プログラム修了認定について、所属本専攻の修了認定が現時点で確定していないことから、本プログラムの修了認定及び修了認定証授与に関しては、センター長一任で行いたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
また、本プログラムの修了認定、並びに来年度在学生の修了資格取得者リストを含めて、次回の本委員会にて報告する旨、併せて説明があった。
4. 令和4年度社会人教育第17、18、19期生(科目等履修生)の修了認定について
委員長から、資料12に基づき、令和4年度社会人教育第17、18、19期生（科目等履修生）の修了認定について説明があり、審議の結果、承認された。
5. 令和5年度社会人教育第20期生（科目等履修生）の入学許可について
委員長から、令和5年度社会人教育第20期生（科目等履修生）の入学許可について、3月15日の第2期募集締切り後に入学判定を行うため、センター長に一任願いたい旨の提案があり、審議の結果、承認された。
また、入学者のリストについては、次回の本委員会にて報告する旨、併せて説明があった。
6. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（令和5年度秋入学）募集要項について
委員長から、資料13に基づき、各研究科の承認を得た後に公表予定である博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（秋入学）募集要項（案）について説明があり、審議の結果、承認された。

7. その他

1) 運営委員会の開催日程

委員長から、資料14に基づき、令和5年度の本委員会開催予定日について、原則毎月第2火曜日とし、重要な議題がなければ偶数月は休会するとともに、5月と11月は対面で、それ以外はオンライン開催とする旨の説明があり、異議なく承認された。

議事の最後に今年度をもって委員を退任される吉田委員及び伊藤委員から挨拶があった。